

吉野ヶ里町立東脊振小学校

学校教育目標 児童数 328名 R5-No.17

校長室だより

夢に向かって共にかんぼる児童の育成

～ かしこく やさしく たくましく ～

令和6年2月 9日 文責 校長 城戸 幸一

オンライン英会話 5・6年生 ～Nice to meet you～



2月6日(火)5・6年生を対象に、オンライン英会話の体験授業がありました。普段の授業でも、ALTのジル先生と楽しく外国語の授業を受けている子供達ですが、今回は、クラスを6グループに分け、それぞれ異なる国の出身(ベラルーシ、カダ、南アフリカ、フィリピン、タイ、セルビア)の6人のALTとオンライン英会話を楽しみました。



各グループは6人のALTの中の二人と英語でのやりとりをしました。最初に交代しながら、1分ずつの英語での挨拶や自己紹介などをした後、グループで質問タイムなどをしながら英会話を楽しみました。最初は、緊張した様子の子供達も、だんだんと慣れてきて、楽しそうに笑顔で英語のやりとりができていました。限られた時間でしたが、はじめて会う外国の方と英会話を楽しめた貴重な経験でした。こういった経験は、子供達が世界や英語に更に興味をもつきっかけになることと思います。

2月8・9日

なわとび大会



2月8日(木)・9日(金)は、各学年で、なわとび大会を行いました。今年度は、2日間に分け、学年ごとに体育館で実施しました。

2月8日(木)は3校時：1年生、4校時：5年生、5校時：3年生が、2月9日(金)は3校時：2年生、5校時：4年生が実施しました。6年生は、今週、欠席が多かったため、14日(水)に実施予定です。

子供達は、このなわとび大会を励みに、寒い中でも、体育の時間や休み時間に、短なわや長なわの練習を頑張っていました。

大会の短なわでは、交差とび、あやとび、二重とびなど、長なわではくぐり抜けや8の字、くの字など、いろいろな跳び方を楽しみながら、みんなで声を掛け合いながら、タイムや回数を競っていました。これを機に、なわとびで身体を動かす楽しさも感じてくれたらと思います。

2月の全校朝会(リモート)



2月7日(水)全校朝会をリモートで行い、3つの話をしました。節分と立春、ふきのとう、梅の話です。いずれも春の訪れの話です。

「3学期も残り2か月を切りました。みなさんも、この梅のように、今の学年で身に付けるべきことをしっかりと蓄え、つぼみを膨らませ、春に大きな花を咲かせましょう。」というメッセージを贈りました。

こども110番の家に お礼の手紙



校区内には、100戸以上のこども110番の家があり、子供達の登下校の安全に、ご協力いただいています。東脊振小では、毎年この時期に、110番の家の方に、お礼の手紙を書き6年生が届ける取り組みを行い、地域の方へ感謝の気持ちをお伝えしています。地域の皆様、ありがとうございました。

校区内には、100戸以上のこども110番の家があり、子供達の登下校の安全に、ご協力いただいています。東脊振小では、毎年この時期に、110番の家の方に、お礼の手紙を書き6年生が届ける取り組みを行い、地域の方へ感謝の気持ちをお伝えしています。地域の皆様、ありがとうございました。